

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	開発途上国向け医薬品研究開発支援事業		担当部局	大臣官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	国際課		藤井 康弘		
会計区分	一般会計		施策名	<small>施策目標X-1-1</small> 国際機関の活動への参画・協力や海外広報を通じて、国際社会に貢献すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	日本再生戦略				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日本の製薬産業の優れた研究開発力を活かして、顧みられない熱帯病(NTD)などに対する開発途上国向けの医薬品研究開発と供給支援を、ゲイツ財団も含む官民連携で促進することにより、国際保健分野での貢献を行うとともに、日本の製薬産業の海外進出を下支えすることによって日本の製薬産業の成長・発展を図る。(本事業は外務省と共同で行う。)							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	顧みられない熱帯病(NTD)や結核、マラリア等の開発途上国を中心に蔓延する疾病の治療薬の研究開発は、先進国において需要が少ない等の理由から充分になされていない。本事業では、厚生労働省及び外務省がそれぞれ、①医薬品の研究開発支援(研究助成、共同開発の促進等)、②開発された医薬品の普及支援(開発途上国での販売に向けた効率的な生産プロセスの開発や低コスト化、販路開拓、販売支援、広報等)の2つの分野について国際機関への拠出を通じて、開発途上国向けの医薬品の研究開発等の促進を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位: 百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	700
		補正予算						
		繰越し等						
		計						700
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	5年間かけて開発された医薬品数を目標としているため、単年度で評価することは困難。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	5年間かけて開発された医薬品数。(単年度で評価することは困難。)		活動実績(当初見込み)	—	—	—	—	—
					()	()	()	
単位当たりコスト	①5年間で開発が終了する医薬品1件あたりのコスト: 2億円/件・年。 ②5年間で臨床試験段階まで開発する医薬品1件あたりのコスト: 1億円/件・年		算出根拠	予算額/開発される医薬品の件数(=30億円/3件/5年+5億円/5件/5年)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	拠出金	0	700	日本再生戦略に関する「特別重点要求」(ライフ分野) 700				
	計	0	700					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国際機関を通じた国際貢献等であり、国民のニーズがあり、優先度が高いと考えられる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国際貢献を目的とした国際機関への資金拠出は、主に国が実施すべき事業であると考えられる。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>本事業は、開発途上国を中心に蔓延する疾病の治療薬の研究開発等を促進することにより、開発途上国における保健衛生の向上を目的とした国際貢献を行うとともに、日本の製薬企業の発展・成長を図るものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、顧みられない熱帯病(NTD)や結核、マラリア等の治療薬の研究開発支援(研究助成、共同開発の促進等)を行い、開発途上国向けの医薬品の研究開発等の促進を図るものである。 日本再生戦略における「ライフ成長戦略」において掲げられている「医療・介護・健康関連産業を真に日本の成長産業」とするため、「日本のものづくり力を活かした革新的医薬品・医療機器・再生医療製品等を世界に先駆けて開発し、積極的に海外へ展開」することに合致するものであり、特別重点要求の対象にもなっているため、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度の高い事業である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					